



きかんし  
☆

**ほくだい**

北海道大学教職員組合機関紙

電話 011-746-0967(FAX 共通) / 内線 2083・3994

URL: <http://ha4.seikyou.ne.jp/home/kumiai/>

働きやすく働きがいある北大にするために

# 組合をもっと大きく！

## － 組合定期大会を成功させよう！－

来る7月30日（土）に定期大会を開催します。また、次期の役員選挙を同時並行で進めています。定期大会を成功させると共に、大会までに新執行部の発足に見通しがつくよう、皆様のご協力をお願い致します。次期においては、少なくとも以下のようないくつかの課題があると認識しています。

### ① 人事院勧告への対応

2016年の人勧告については「扶養手当見直し」なども懸念され、組合としては人勧準拠による不利益変更に対しては毅然とした態度で臨みます。

### ② 非正規職員の待遇改善

北大の全職員に占める非正規職員の割合は大きく、一方重要な仕事を任される非正規職員も多いのにその待遇改善はすすんでいません。改善につながる問題を取り上げ、待遇改善をはかります。

### ③ 保育士の待遇改善

国の施策として2017年にも保育士の賃金アップが計画されていることから、引き続き適切な待遇改善に結びつけるよう尽力していきます。

### ④ 事務職員に導入された変形労働制の検証

2016年度から事務職員の一部に「1年単位の変形労働制」が導入されています。2017年の労使協定の締結時に、適用対象となった職員の労働実態（残業、休日出勤を含む）を把握し、新たな変形労働制が労働者に資するものであるのかどうか、検証していきます。

### ⑤ 教員年俸制業績評価制度への対応

2015年度末に初めての評価が実施されました。過度な格差をつけるような運用がなされないよう、引き続き注視していきます。

### ⑥ ハラスメント相談

北大では、2016年度から新たなハラスメント相談体制が発足しました。組合としても、引き続き組合員・非組合員のハラスメント（アカハラ、パワハラ等）にかかる相談を受け入れ、問題の解決に取り組んでいきます。（書記長 東山 寛）



## 「組合とわたし」①

# 人とのつながりが財産

学生時代は遊びほうけていたので、社会人になった有意義にいろいろなことをやろうと思い、1974年4月1日に当時の大型計算機センター（現・情報基盤センター）に就職。2日目に組合加入のお説明があり、入るのは当然と思っていたので、何の抵抗もなく加入しました。

職場は同年代の若者が多く、技術系職員の多くは組合員でした。青年部の役員もいて、その月には青年部の歌声喫茶に参加するなど、誘い掛けられる行事などにはちょろちょろとついていきました。その年はオイルショックの後で、春闘ではゼネスト・全一日ストがあり、（試用期間で不参加）、病院での基準看護問題での座り込みには全学から分担して連日参加することもあり、私も参加しました。この年の賃金は約30%アップで、差額がボーナスより多いという、今では信じられない状況でした。労働者の団結のを感じた時でもありました。

その他、レクや飲み会・平和友好祭等若者の行事、大通りでの集会などにも参加し、秋には「勉強してこい」と班に押されて執行委員に初めてなりました。教宣部を担当しましたが、当時はまだガリ版で印刷にも手間暇がかかり、立て看板作成など多くの作業があり、連日書記局に行っていたものです。

印象深い取り組みでは、獣医学部での非常勤職員の首切り問題がありました。真冬の寒い中、連日の団体交渉を行い、その内容を即立て看板に張り出し、18条通りに横断幕をかけたりして各班からの支援のなかで撤回させることができました。

その後、原水爆禁止世界大会への参加、翌年は青年部常任委員、日教組大学部（現・全大教）全国青年集会（第7回を札幌で開催、事務局長）にかかわり全国青年協議会の議長も経験、そして道大教組（現・全大教北海道）の専従書記長・日教組大学部執行委員にもなりました。大した能力もないのに、ちょっとお手伝いしたい気持ちと断れない性格が災いし（？）、長く役員をやることになったと思います。こうした中で北大内の多くの教職員と顔見知りになり、さらに全道、全国の多くの仲間たちと知り合いになれ、また、いろいろな経験をしたことは現在でも大きな財産です。組合員は教員も職員も同じ立場で話ができるのもすごく良い点だと思います。

その後も北大、全大教北海道の役員などを経験し、国家公務員の組合や教職員組合の役員の方々とも組合運動を取り組んできました。最近では臨時給与削減問題や嘱託職員の賃金改善で大きな成果を上げた団体交渉に参加して、ちょっとはお力になれた気がしています。労働組合の役割はどんどん大きくなっていると思います。多忙化を乗り越え、少しづつでも協力し合える仲間がどんどん増えることを期待しています。

（情報基盤センター班 大島 雅明）

## 2016年度北大教職員組合定期大会日程

### 7月30日（土）13:00～

場所：北大人文社会科学総合教育研究棟 W104

終了後

懇親会をします。

ぜひ、ご参加ください！

<北大病院の非正規職員アンケートから>



## 時間外の出席会議・研修 なんと

# 超勤扱にしない 128回！

### 問9. 時間外勤務に関する項目

(Q3) 9月の時間外に出席した会議・研修について

#### A、出席した回数

出席した人数は101名、出席した回数は211回

- 内訳 ①1回31名、②2回50名、③3回9名、④4回4名、⑤5回5名、⑥6回2名。

#### B、出席して、超過勤務として扱われたのは何回、何時間でしたか

超過勤務として扱われたのは83回、85時間32分

128回が超過勤務として扱われていない事が明らかとなりました。



(Q4) 9月の就業後の残業時間は合計何時間でしたか

有効回答は142名、合計1561時間32分

- 内訳 ①1~10時間未満95名→330時間40分、②10~45時間未満43名→1015時間3分、  
③45時間以上4名→216時間。

(Q5) 就業後の超勤内容は主にどんなことですか（複数回答）

回答総数は298。

- 内訳 ①患者さんの対応70名(23.5%)、②パソコン入力99名(33.2%)、③後輩指導10名(3.4%)、  
④病院主催の研修・学習会29名(9.7%)、⑤職場のミーティング25名(8.4%)、  
⑥職場の学習会・チーム研究29名(9.7%)、⑦その他36名(12.1%)。

(Q6) 就業後の実働時間を超勤として申告しましたか（図17）

有効回答は297。

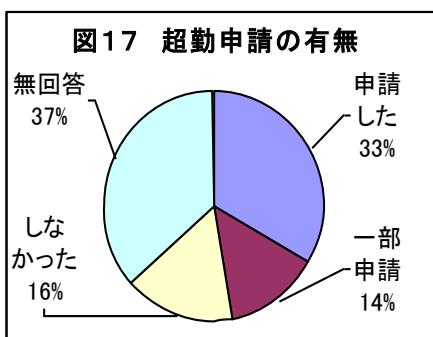
- 内訳は ①殆ど申告した99名(33.3%)、②一部申告した41名(13.8%)、  
③全く申告しなかった48名(16.2%)、④無回答109名(36.7%)。  
申請することに対しては、所属する職場でかなり差があり、  
「殆ど申告した」で比較すると、事務部では71.9%、看護部では  
僅か3.1%です。

C、時間外勤務についての要望：要望の記載 49名(16.5%)

- 超勤しないよう時間を意識して休憩時間もとらず黙々と働いている。

しかし夜食買ってゆったり雑談している声を聞くと意識の差にがっかりする。上司に事前申告  
(理由・終了予定時刻) 方式をとったほうがいい。殆どの民間企業では行なっている。

- 時間外の時給が少しでも高いと嬉しい。



時間外勤務に関して、2006年の交渉の際、病院は「命令及び労働実態を確認したものは全額支払っている」と回答しています。未払い残業の実態を労働基準局に訴えて支払わせた大学もあります。

## 職場から(理学部班)

### 組合員を増やす取り組み すすめています！



理学部班では職場委員を中心として、週1回会合をもっています。執行委員を通して組合全体の動向を共有しつつも、目下の課題はいかにして組合員を増やしていくか(あるいはこれ以上減らさないか)にあります。実際、今年度の理学部班は主力でもあった教員が退職したことから2名減となり、来年以降も退職者が続くと予想されます。引き続く減少傾向に伴って、班自体の存続も危ういことは火を見るよりも明らかです。これを打開するために、理学部班では新たな組合員の加入を求めるとりくみをしています。ちょうど、新年度より理学部に配属された方へ組合への加入を勧める参考資料を配ったところです。また、組合に入れば何ができるかというメリットを周知することの必要性にも考えを巡らせていました。「働きやすく、働きがいのある職場」が組合のモットーですが、ふだん自分の職場が健全な状態にあるのか、ひずみが生じてきているのかは中にいると分かりづらいものです。組合にいると他の職場の皆さんと情報交換することができ、自らの職場の労働環境を冷静に評価することが可能です。いかに改善すべきかを組合の皆さんに尋ねることでも方向性や解決案も得られるでしょう。

(理学部班 中澤 裕一)



#### 《組合関連スケジュール》

- 7/9-10 全大教定期大会（東京）
- 7/14 専修短期大学元学長解雇裁判判決  
13:30～ 札幌高裁
- 7/30 北大職組定期大会  
13:00～ 人文社会科学総合教育研究棟 W104
- 8/2-9 原水爆禁止世界大会（広島・長崎）
- 8/6 矢臼別平和盆踊り
- 8/9 泊原発廃炉訴訟裁判 15:30 札幌地裁
- 8/19-20 全国青年交流集会  
(京都大学吉田キャンパス)
- 9/9 全大教教研集会（11日まで）  
宇都宮大学

#### ＜労音・札幌音鑑9月例会＞

楽しいオステージ&本格クラシック演奏

きっとあなたに、あたたかい  
感動をお届けします！

#### うずしおカルテット プラスワンコンサート

メリー・ウイドーセレクション

サプライズボレロほか

とき：2016年9月21日 [水] 18時半開演

ところ：札幌市教育文化会館小ホール

参加費：一般￥3000 会員￥2500

ご希望の方は 組合員 村上まで

090-7648-3208 内線9461